



ひがなばな

議会だより

あなたと議会を
つなぐ情報誌

No. **205**号 令和 5.11.15

主な内容

令和4年度の決算を認定・令和5年度の補正予算を議決 (9月定例会議)	2~7
常任委員会・特別委員会報告	8~11
請願・陳情	12
7名の議員が一般質問	13~17
第2回臨時会議	17
議会の主な活動・編集後記	18

ヒガンバナ

9月定例会議

中之条町各会計の
決算状況



定例会議2日目(一般質問:9月6日)の傍聴席

9月定例会議は、4日から21日までの18日間の会期で開かれました。6日には、7人の議員が一般質問を行いました。決算認定のほか、補正予算、条例の制定、教育委員会委員の任命や字の区域の変更など町長提出議案9件を審議し、いずれも原案どおり可決しました。また、報告が7件ありました。

そのほか、請願、陳情の審査・採決を行い、意見書の提出2件が可決されました。

代表監査委員からは各会計の決算について決算審査報告をいただきました。

4年度の決算を承認

会計名		歳入	歳出	差引金額
一般会計		115億2,435万円	108億2,070万円	7億365万円
特別会計	国民健康保険	19億1,934万円	18億721万円	1億1,213万円 (1億2,267万円)
	後期高齢者医療	2億6,048万円	2億6,026万円	22万円 (6,440万円)
	介護保険	20億5,163万円	19億796万円	1億4,367万円 (2億6,252万円)
	四万へき地診療所事業	7,174万円	5,605万円	1,568万円 (1,928万円)
	介護老人保健施設ゆうあい荘事業	6億1,049万円	6億681万円	367万円 (1億9,891万円)
	簡易水道事業	6,116万円	5,672万円	444万円 (3,100万円)
	下水道事業	5億5,796万円	5億3,076万円	2,720万円 (2億8,710万円)
	農業集落排水事業	3億4,115万円	3億2,867万円	1,247万円 (2億3,479万円)
	発電事業	3億7,703万円	3億3,195万円	4,508万円
事業名		事業収入	事業支出	経常利益(損失)
企業会計	自動車教習所	8,771万円	9,240万円	△469万円
	上水道	2億3,632万円	2億249万円	3,383万円
	簡易水道	1億1,428万円	1億790万円	639万円

※表示単位未満を四捨五入しているため、差引金額(経常利益(損失))が一致しない場合があります。

()内は一般会計からの繰入金額

監査委員の意見（抜粋）

代表監査委員 山本 恒夫
監査委員 唐沢 清治

○一般会計・特別会計

令和4年度に予定された事業も令和5年度へ繰り越された事業を除いては円滑に執行されており、各会計の決算は正確かつ適正に処理されたことを確認しました。

今後、一層の歳出抑制による事業の見直しを行うことにより、よりよい中之条町の実現に向け、子育てや介護等の福祉の増進や教育の環境整備、老朽化した公有財産の管理などと併せて、人口減少社会を主要因とする社会環境の変化にも対応できる計画的な事業の実施が最重要課題であると感じています。

町では、こうした行財政課題に備え、地方債残額の積極的な圧縮と後年度以降に交付税措置される有利な地方債の活用を努めるとともに、財政調整基金等の積立にも積極的に取り組んでおり、財政の健全化に努めていることがうかがえます。

す。

野反湖やチャップミゴケ公園に代表される地域資源の活用と併せ、ふるさと納税や中之条山の上庭園、中之条ガーデنزの整備に取り組み、健康づくり事業による医療費の圧縮等にも努めるとともに、中之条ピエンナーレなど多くのイベントを開催し、町のイメージアップと交流人口の増加による地域の活性化に努めて成果を上げています。

さらに、温室効果ガス排出量削減とエネルギーの地産地消を推進すべく木材活用センター建設に取り組み、また、地域防災計画の策定に積極的支援を行うなど、地域住民の安心、安全の向上に取り組む姿勢が確認できました。

国の進める構造改革を戦略的に進め、ポストコロナの持続的な成長基盤の構築を目指していくうえで、自治体の行政運営はさらに多様化し、厳しい状況になる

と予想されますが、豊富な地域資源を活用して、さらに地域活性化が図られることを期待するものであり、今後も県内町村をリードする自治体としての自負を持つて行政に努められるよう希望します。

各特別会計では、それぞれの事業目的の達成に向けて事業を実施しており、各会計とも実質収支等の実績からも健全な運営がなされているものと判断します。

○企業会計

自動車教習所、上水道、簡易水道の3事業ともに、近年における人口減少社会や高齢化、生活様式の変化、新型コロナウイルス感染症等の影響を受けつつも、財務諸表においては透明度の高い内容で、意欲的に健全な経営に取り組む姿勢がうかがえました。

自動車教習所事業会計では、新規免許取得者が減少し、厳しい経営環境が続く中で、入所者の増加を促す営業活動、デマンドバス運行、高齢者講習などを取り入れて経営努力を重ねてい

ます。

上水道事業会計及び簡易水道事業会計では、企業としての経済性を十分に発揮して、安心安全な生活水の供給を実現しています。管路の老朽化に伴う更新費用の増大なども踏まえ、効率的な経営に取り組み、公共の福祉の増進に寄与するとともに、良質で安全な水の供給に努められることが望まれます。

○財政健全化判断比率の報告

監査委員の審査に付し、その意見を付けて議会に報告。実質赤字比率及び連結実

質赤字比率は、各会計とも赤字がないため該当しません。実質公債費比率は11.2%で前年度を若干上回る結果となりましたが、財政は健全な状況と判断されます。

○公営企業資金不足比率の報告

公営企業会計の資金不足比率の数値を精査し、監査委員の審査を受け、議会に報告。

各企業会計とも資金不足がなく、健全な状況と判断されます。

○監査委員とは

監査委員は、地方自治法で定める執行機関のひとつです。町長の指揮監督から独立した地位を認められていて、常に公正な立場から監査を実施します。定期的に町の行財政について監査を行うほか、毎月の出納検査、年1回の決算審査などを実施して、町民のみなさんや議会などにその情報を提供しています。

監査は「貴重な税金が無駄遣いされていないか」など町の行政運営全般をチェックするしくみです。

決算に関する主な質疑

①令和4年度中之条町歳入歳出決算認定について

原沢香司議員 前町長が在任中に予算組みされ、年度の途中から4か月間、外丸町長が予算の執行に当たられたが、町長が特に重視した点や、予算執行に対する思いなどを聞かせていただきたい。

町長 前任の町長さんも町民本意の予算を組み立てていたのだと思います。私もその意を汲みながら、町民に寄り添った予算執行を心がけてまいりました。

佐藤力也議員 決算のあらましに事務事業評価として385の事務・事業の評価が上げられているが、この活用方法を確認したい。

企画政策課長 令和4年度の決算を基に事業の拡充、維持、見直し、廃止等を評価し、令和6年度事業の予算編成の時に指標とするものです。

佐藤力也議員 土木部門の道路維持管理で、地域の支障木除去のため直営伐採事業を実施したとあるが、どの項目に当たるのか。また、件数等を教えていただきたい。

建設課長 直営の事業に關しましては、直営舗装機械借上料と直営舗装原材料費からの支出になります。7地区で実施いたしました。

富沢重典議員 がん検診を無料で実施しているが、昨年度町民の何%ぐらいが検診を受けていたのか。

保健環境課長 胃がん検診はバリウム756名、内視鏡76名、子宮頸がん検診800名、乳がん検診913名、肺がん健診2437名、喀たん検査62名、前立腺がん検診748名、大腸がん検診1926名になります。他の医療機関や職場で検診を受ける方もいらっしゃいますが数は

把握できておりません。あくまでも集団検診での受診者数になりますが、数字的には半数にはいっていないと思います。



がん診療は無料で受けることができます

富沢重典議員 中之条マルシェのイベント広告宣伝料が大きな額になっているが、どんな広告を打ったのか教えていただきたい。

農林課長 上毛新聞社の関連会社に、県内一円に配布される情報誌への広告の掲載のほか、チラシの作成と新聞への折り込みを業務委託しPRしました。

富沢重典議員 六合のよつてがねえ館はどのくらい利用されているのか。

六合振興課長 毎月定期的なものとして公民館事業や保健環境課のさるん事業、年に数回の地域の方の公民館的な利用があります。また、4月から11月には教育委員会の適応指導教室「虹」の分室として利用されています。

富沢重典議員 屋根の傷みがひどいので、今後も利用を考えているのであれば雨漏りする前に早めに修繕の検討をしていただきたい。



よつてがねえ館(ふるさと活性化センター)

富沢重典議員 チャツボミゴケ公園のシャトルバスの運営管理業務は当初、地元の方を雇用するという事だったが、人が見つからず業者委託になっている。その後、何か進展があるのか。

六合振興課長 委託業者に六合地区出身の方が2名ほど勤めていらっしゃいます。入園者が減少する中で、来年度に向けて、平日と土日の運行台数の見直し等を現在検討しています。



穴地獄までのシャトルバス

山田みどり議員 経常収支比率が92・1%となっていて、一般的には80%ぐらいが適正であると言われているがなぜこんなに高くなってしまったのか。

町長 歳出で、地方債の償還期間の短縮や、低い利率での借入れや早期の償還に努め、令和4年度分の償還費がピークになっていること、ゆうあい荘や農業集落排水事業特別会計への繰入金が増加したことなどが要因として考えられます。

山田みどり議員 持続可能なまちづくりのため、財政の建て直しにぜひ力を入れていっていただきたい。

山田みどり議員 4か月の外丸町政の中で問題が生じた際に議会や町民に対して説明を行っていただいたところは非常に評価するべき点だと思う。

4か月の仕事として、特に印象深く執行した予算についてお聞かせいただきたい。

町長 私が引き継いだ後、物価高騰の問題が非常に重くのしかかってきました。あわせて、バイオマスボイラーの稼働停止、ゆずりは荘の運営停止の問題もありました。町民目線に立って、全力で努力をしていかなければならないという考え方の中で、4か月の予算執行させていただきました。

剣持秀喜議員 外丸町政になっておこなった水道料の減免事業は1月の補正で計上され、今回の決算認定には3月分が対象になるかと思うが、どのくらいの世帯、事業者が対象となったのか。また、この事業について、町にどのような声が寄せられていたか。

町長 物価高騰がエスカレートしてきた状況の中、少しでも町民のみなさんの生活を支援できればと水道料金の基本料金を減免させていたいただきました。町民の方々からは評価をいただける声が直接的、あるいは間

接的に私のところへ届いております。

企業課長 対象者は、官公署を除く全ての水道契約者で、件数は、上水道事業会計5296件、簡易水道事業会計1290件になりました。

剣持秀喜議員 農業資材の価格高騰対策の補助金は3月の補正予算で計上された事業であり繰越明許費となっているが、町にどのような声が寄せられているか。

町長 農家の方からは、少しでも作る張り合いが出たなどの評価をいただいています。春の植え付け前で農業者の方が物価高騰で非常に不安な時期にこの政策をお示しできたことは非常に効果があったと思っております。

剣持秀喜議員 こういった両事業のような、町民目線、町民本意での施策をこれから推進していただきたいと思います。

②令和4年度中之条町事業会計決算認定について
※上水道事業の利益剰余金を積立金として処分する公営事業に係る利益剰余金処分も併せて審議しました。

会計名	利益剰余金	積立金の内訳	
		減債積立金	建設改良積立金
上水道事業	3億 20万 9,044円	1,500万円	1,500万円

男性トイレにサンタリーボックスが設置されました
一部の議員から、町有施設の男性トイレにサンタリーボックスを設置して欲しいと要望が出されていきました。

町で検討をおこない、役場庁舎の1階と3階、保健センターの男性トイレの計3カ所に設置されました。



ドアに表示があります



個室内のサンタリーボックス

補正予算

◎一般会計補正予算（主な事業）

事業名	補正額	主な内容	予算総額
一般行政経費（庁用車）	130万円	軽ダンプ購入費	107億6,489万円
予防事業	883万円	新型コロナワクチン接種関連費用（接種会場の看護師・保健師等の雇上げ費用、会場設置業務委託料など）	
新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	256万円	健康管理システム改修業務委託料、ワクチン接種会場送迎業務委託料など	
健康増進事業	165万円	活動量計を使って行う高齢者の身体活動調査に関する費用	
中之条山の上庭園運営管理事業	120万円	ドライフラワーにかかる市場調査やアンケートの実施費用など	
中之条ガーデンズ運営管理事業	213万円	売店の売上げの増加による特産物仕入費用	
林道開設改良事業	138万円	林道一の瀬線の排水施設計画及び毎木調査費	
旧太子駅運営管理事業	250万円	JR四国からの貨車の運搬費用、貨車を展示するための線路の敷設費用	
中学校運営管理事業（事務局分）	160万円	中之条中学校の高圧電力引き込みケーブルの更新費用及び敷地内排水管の漏水の修繕料など	
文化財保護管理事業	608万円	山田城址の三次元点群測量業務委託料	

◎特別会計補正予算

会計名	補正額	主な内容	予算総額
介護保険特別会計	337万円	地域支援事業支援交付金の概算交付額が事業実績を上回ったことによる返還金（支払基金分）	20億2,337万円

○質疑

福田弘明議員 選挙管理委員会費で開票集計システムバージョンアップ料が計上されているが、この内容は。

総務課長 衆議院選での国民審査で海外から投票する在外投票ができるようになったため、投票録や投票率に反映させるためにシステムをバージョンアップする費用です。

福田弘明議員 コロナワクチン接種の勧奨、努力義務等自治体によって温度差があるというところが報道されているが、中之条町はどのような対応をするのか。

保健環境課長 年齢等によつては国から努力義務が出されていることから町といまして対応をしてみたいと考えております。

○質疑

佐藤力也議員 旧太子駅の貨車運搬委託料が計上されているが、現状を確認したい。

六合振興課長 無蓋車6両の他、車掌車、貨車、モーターカーなど、現在、合計11両保有しています。今回購入する車両は、国鉄時代の長野原線、吾妻線への入線実績を有し、かつ市域駅、郷原駅等の駅舎に組み立てていた有蓋車であり、地域とのゆかりが深いものです。

関 常明議員 車両の集め方について説明していただきたい。

六合振興課長 町のふるさとアドバイザーの方を中心に情報をいただき、その後の交渉は町で進めさせていただきます。

関 常明議員 貨物会社は全国1社なのでJR本社にアプローチするような方法も取っていただきたい。

条例の制定

★尻焼温泉弁天の湯の設置及び管理に関する条例制定について

旧入山小学校跡地の六合診療所の隣に建設している日帰り温泉施設を公の施設として管理運営するために条例を制定するものです。

○要望

剣持秀喜議員 月曜日が休みと説明があったが、今後、運用を見ながら週の半ばあたりを休日にする事も検討していただきたい。



建設中の『尻焼温泉弁天の湯』

人事案件

★教育委員の任命

教育委員の高橋久夫さんが、9月30日に辞職されるため、新たに奈良保宏さん（伊勢町）を任命するものです。任期は、10月1日から高橋さんの残任期間の2年間です。



奈良 保宏さん

★教育委員の任命

教育委員の山口貴美子さんが、9月30日に任期満了となるため、新たに塚田夕子さん（伊勢町）を任命するものです。任期は、10月1日から4年間です。



塚田 夕子さん

字の区域の変更

★字の区域の変更について

六合地区で国土調査を実施した結果、大字入山根広地区及び小倉地区の4つの字の一部で区域変更が生じ、登記事務を進めるため議決を行うものです。

◎字の区域の変更

大字	字		地番
	変更前	変更後	
入山	木川附	根広	乙667
入山	根広	木川附	乙670
入山	矢ノ下	根広	811-1、811-2、811-3 812-1、812-2、812-3
入山	東小倉	長平	442

報告

★令和4年度中之条町下水道事業特別会計継続費の精算報告

下水道事業特別会計を令和2年度から3年間の継続費を設定し、公営企業会計に移行する業務を実施しました。

業務委託費の総額を2915万円とし、年割額を定めました。

当初計画どおり、令和5年度より公営企業会計に移行することができました。

★令和4年度中之条町農業集落排水事業特別会計継続費の精算報告

農業集落排水事業特別会計を公営企業会計に移行する業務を実施しました。

業務委託費の総額を1815万円とし、年割額を定めました。

令和5年度より公営企業会計に移行することができました。

★一般財団法人中之条電力の経営状況に関する書類の報告

令和4年度事業報告書及び決算報告書、令和5年度事業計画及び収支予算書が提出されました。

★株式会社中之条パワールの経営状況に関する書類の報告

第8期の事業報告書が提出されました。料金改定の実施及び経営改善計画を作成して経営改善に努め、63万4972円の当期純損失を計上し決算されています。

前期と比較すると赤字幅は減少し、業績の改善は着実に進んでいます。



美野原用水を利用した小水力発電所

専決処分の報告

★令和5年度一般会計補正予算（第4号）

確定申告の結果、町内1社の法人町民税に還付金が生じました。速やかに還付手続を行う必要があったため、専決処分としました。一般会計に1377万円を追加し、予算の総額を107億2930万8000円としました。

選挙

★烏帽子山植林組合議会議員の補欠選挙について

烏帽子山植林組合より、組合議会議員1人の補欠選挙を求めたいとの通知が町長へ提出され、町長から議会あてに依頼がありました。

小栗芳雄議員を選任することに同意しました。

総務企画

決算認定について

富沢重典委員 災害が発生した場合、道路通行止めにより各地に配備している備蓄品が地区へ配付できない可能性があるが、地元の農家と連携してはどうか。

町長 備蓄分を農家に一定期間確保してもらわなければならない、農家自身が被害を受ける可能性があるなど、調査・研究の余地があると思います。

総務課長 備蓄のアルファ米は水又はお湯で食べられるようになっていますが、米は炊く必要があり、また、玄米で保存している場合も多くあるので検討させていただきたいと思えます。



町で備蓄している食料品の一部
(ツインプラザ)

開催日 令和5年9月11日
委員長 大場 壯次
副委員長 割田 三喜男
委員 福田 公雄
富沢 重典
小栗 芳雄

福田公雄委員 自主避難計画は20地区で策定されているが、各地区で備蓄倉庫を確保しているか。

総務課長 自主防災組織を設立している行政区には防災備蓄品を配布していますが、管理は行政区にお願いしています。

割田三喜男副委員長 個別避難計画について、7月の上毛新聞では県内35市町村のうち17市町村が未策定であり、中之条町は未策定。進まない理由はあるか。

総務課長 誰が支援して避難させるかを決めるので、特定の人に負担と責任がかかりすぎてしまうことが不安となり、策定が進んでいないようです。要支援者を地区のコミュニティの中で支援していくことが昨今の流れになっていっているので解決策になると思います。

小栗芳雄委員 防犯対策装置はどのようなものを購入して、1台いくらするのか。

総務課長 電話に取り付ける機械を購入し、貸し出しています。令和5

年7月現在で95台貸出しています。1台7700円で令和4年度は20台購入しています。

富沢重典委員 移住・定住コーディネート委員託費があるが、町に移住した人でアパートを利用した件数は。

企画政策課企画調整係長 令和4年度の移住者82件、133人のうちコーディネートが仲介したのは、7件、13人です。全員が一旦、借家を利用しています。



移住体験住宅 (伊勢町)

小栗芳雄委員 医療機関等外出タクシー業務委託料が1人当たり2万8000円位かかっているが、どんな人が利用しているか。

企画政策課地域政策係長 主に自動車運転免許証を所持しない65歳以上

の方、身体障害者手帳一種及び視覚障害または下肢障害者及び療育手帳または精神保健福祉手帳を所持する方が対象となります。

消防車の競売について

小栗芳雄委員 広報にオークションに消防車を2台出すと載っていた。以前、地元の方で欲しいという方がいたが手続きが面倒であきらめられた。手続きは面倒なのか。

総務課庶務係長 公官庁のネットオークションに出品しますが、オークションに参加する過程で、用意する書類があり若干面倒な手続きがあることは否めません。消防車は専門業者による入札が多いようです。

小栗芳雄委員 オークションに出す前に、地元で欲しいという方に売るわけにはいかないのか。

総務課長 町とするとより高く売りたいということもあり、難しいと思えます。

請願審査

○「地方財政の充実・強化に関する請願書」の審査が付託され審議しました。

審議の結果、「採択」に決定しました。

文教民生

◎こども未来課・生涯学習課分野

山田城址について

関 常明委員 600万円超の予算をかけて事業を行うということだが、将来について確認したい。
生涯学習課長 整備を考えているのではなく、伐採事業が行われ城の遺構を確認しやすくなり、現在の状況を記録として残して後世に伝えていきたいという趣旨です。

決算認定について

山本修副委員長 バイテック文化ホールの舞台中物滑車類設備改修工事の内容及び工期についてお聞きしたい。
生涯学習課長 舞台の照明や幕類、反響板などを上げ下げするための滑車類（約300個）を交換しました。工期は約3ヶ月間でした。
山本修副委員長 開館後、初めての改修ということだが、舞台関係では他に課題はないのか。
生涯学習課長 舞台関係では、令和2年度から3年計画の改修工事を実施

開催日 令和5年9月12日

委員長 山田 みどり

副委員長 山本 修

委員 佐藤 力也

関 常明

剣持 秀喜

施しています。まだ照明関係など課題はありますが、緊急に対処しなければならぬ改修工事は終了しています。

山田みどり委員長 バイテック文化ホール以外の施設ではコロナ禍に比べて利用者の状況はどうか。
生涯学習課社会教育係長 ツインプラザは徐々に増えていますが、コロナ禍で活動しなくなった方も多くいると思うので、その部分のフォローは必要であると思います。

スクールバスについて

剣持秀喜委員 防犯的なことから、乗車の範囲の見直し時期に来ていると思う。関係する方のアンケートなどを実施したうえで、利用基準の見直しに着手していただきたい。
こども未来課長 昨今では登下校中に様々な事件や事故が起こったり、児童生徒数の減少により、集団での登下校が難しくなったりしています。皆様のご意見を伺いしながら見直しを研究していきたいと思

◎住民福祉課・保健環境課分野

補正予算について

佐藤力也委員 健康増進事業の内容と当初予算に盛り込めなかった理由の説明を。

保健環境課長 東京都健康長寿医療センターが活動量計を使って高齢者の身体活動調査等を行う事業です。年度途中ではありますが、コロナの関係で中断していた事業を復活したいとの要望が長寿医療センターからあり、体力調査等を実施するものです。

決算認定について

山本修副委員長 個人番号カードを使つてのコンビニでの証明書交付の実績は。
住民福祉課住民戸籍係長 令和4年11月から始まり、住民福祉課関係では、住民票、印鑑証明書、記載事項証明書の3点が取得できます。令和5年3月までの交付実績は、住民票が163件、印鑑証明書が100件となります。

剣持秀喜委員 少子化対策事業の実績と効果は。

住民福祉課少子化・子育て対策係長

乳幼児ふれあい体験事業等を行いました。乳幼児ふれあい体験事業では、吾妻中央高校の生徒を対象に子育て中の親子との交流を2回実施し、75人の参加がありました。コロナも落ち着いたため初めて対面式で実施することができ、参加した生徒からは、結婚や出産に対して前向きな感想をいただきました。

共同霊園について

剣持秀喜委員 和式と洋式という区分がされているが、明確に形を行政側で決めてしまうのはいかがなものかと思う。見直しの検討をしていただけなのか。

保健環境課長 利用者の方にもお話を聞きながら検討させていただきたいと考えています。

※ 委員会室での審議前に、山田城址の現地調査を行いました。



山田城址で、事業の説明を受けました。

産業建設

中之条山の上庭園について

唐沢清治委員 運営管理事業に市場調査委託料65万円の補正が載っているが、内容の説明を。

六合振興課長 令和4年度から中之条山の上庭園でドライフラワー事業を推進しています。今後、市場視察・調査をしたり、ドライフラワーを活かした商品開発等を進めていく事業となっております。



ドライフラワーを使用したスワッグ

尻焼温泉弁天の湯について

福田弘明委員 どのような内容なのか説明いただきたい。

開催日 令和5年9月13日
 委員長 関 美香
 副委員長 原沢 香司
 委員 唐沢 清治
 福田 弘明
 安原 賢一

六合振興課長 バーデ六合に代わる施設として、現在、入山小学校跡地の診療所の隣に建設している施設です。公衆浴場法の許可を取り、観光客も利用できる日帰り温泉となります。

字の区域の変更について

福田弘明委員 この字の変更によって登記簿等もすべて記載が変わってくるのか。

六合振興課長 国土調査の結果を法務局に登記する時点で、該当地番の字が変わってきます。

福田弘明委員 その際の変更というのは個人の持ち主がするのか。また、町民の方の負担はないのか。

六合振興課長 町で一括で、調査地区をまとめて登記を申請いたします。町民の負担はありません。

林業関係の取組について

福田弘明委員 木材活用センターが完成するという事で、今後は町民の経済の方へ回していくために、自伐

林業への対応について何らかの政策が必要ではないかと思うが。

町長 2月に県知事と町村長の意見交換会があり、知事へ自伐林家も含めて木材産業への支援を要望させていたいただいています。

福田弘明委員 現在は何らかの具体案が進行中なのか。

農林課林業振興係長 補正予算に計上したアンケート調査を行い、その結果で具体的なものをまとめたと思います。補助事業や自伐林家の研修事業に取り組んでいきたいと考えています。

福田弘明委員 補助事業と研修事業、両方が必要だと思う。迅速に提案していただければ議会でも審議できると思うので対応をお願いしたい。

農林課林業振興係長 もう少し調査研究をする必要もあると思いますので、出来る範囲、可能などところから実施したいと思っています。

※ **自伐林業とは**
 個人または少人数のグループで森林の経営や管理、施業を行う持続可能な林業のこと。

鳥獣肉の活用について

関美香委員長 原発事故を受けて出荷制限されていた群馬県産のシカ肉

の制限が一部解除され、有害鳥獣としてきた肉を地域資源として有効活用していくことが可能になったと新聞報道があった。町でも令和4年にシカの捕獲数が240頭あり、鳥獣肉の有効活用について調査研究をしていくべきではないかと思うが、お考えは。

町長 安心して食べられるということを担保して消費者に提供できるように、県からしっかり情報収集して対応していければと考えます。

関美香委員長 中之条ガーデンズのバーベキュー棟も考えているところで、地域資源としてジビエの肉が提供できるような流れが1日も早くできるよう、県と情報交換・共有しながら進めていただきたい。

陳情審査

○2件の陳情の審査が付託され審議しました。

1. 「最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める陳情書」
 2. 「国道405号整備促進について」
- ・審議の結果…「趣旨採択」
 ・審議の結果…「採択」

※午後、中之条町木材活用センターの視察を行いました。

議会改革推進

委員長 剣持 秀喜

9月21日の本会議において、議会改革推進特別委員会委員長より、活動の中間報告が行われました。

○第1回 6月21日

委員会設置後、初めての委員会でしたので、はじめに、今後活動していくための統一認識、方針等を次のように決定しました。

1. 1カ月から1・5カ月に一度程度のペースで委員会を開催していく。必要に応じ追加開催する。
2. 適時委員会報告を行い、議会運営委員会、全員協議会で周知を図る。
3. 議会自ら制定した議会基本条例に沿い改革を進める。

その他委員会の内容としまして、改革項目について各委員が7月20日まで事務局へ提出する、その後、項目ごとにスケジュールを決めていくこととしました。

○第2回 8月9日

委員より提出された項目、および、委員会の中で提案された項目を合わせ、改革項目、検討方法を次の

ように決定しました。

1. 議会モニター制度
 2. 議会サポーター制度
 3. ワールドカフェ（町民との意見交換会）
 4. 議会の情報発信にSNSの活用（LINE、X（旧ツイッター）、フェイスブック等）
 5. 議会のDX化
 6. 行政機関の各種審議会委員
 7. 議員定数、報酬等
 8. 政務活動費
 9. 委員会視察研修費
 10. 議会としての政策提言
 11. 議員の活動報告
 12. 夜間、休日、学生、女性等の議会
- の12項目としました。
あわせて検討方法を協議し、マンドライトを活用し検討することとしました。

※ マンドライトとは

目標設定のためのアイデアを9×9の合計81個のマス目に記入するフレームワークで、「目標達成シート」とも呼ばれています。

目標を達成するための要素を細分化できるため、様々な効果があると言われています。

○第3回 9月7日

まず、委員会としてのスローガンを、『信頼される議会を目指して！（行動する、発信する、開かれた議会へ）』と決定しました。

その後、改革項目についてさらに検討・整理し、項目ごとにマンドライトを活用してグループごとの検討を行い、その後全体での検討を進めました。

また、議会モニター及び議会のDX化について先行して検討していくことを確認しました。

○第4回 9月15日

マンドライトの完成を目指し協議した中で、『中之条町議会モニター設置要綱（案）』について内容の確認やスケジュール等について検討しました。また、議会のDX化のSNSの活用について、早期に議会広報特別委員会との協議を行い、取り組んでいくこととしました。また、改革項目毎に、短期（今年度中に）、中期（来年度までに）、長期（3年間で）の目標設定をし、そのスケジュールに沿って取り組んでいくこととしました。

議会情報発信中！！

会議録や議員ごとの視察研修報告、本会議の録画配信をご覧いただくことができます。

議会だよりもホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。

URL <https://www.town.nakanojo.gunma.jp/site/nakanojo-gikai/>



請 願 ・ 陳 情

★請願第2号
地方財政の充実・強化に関する請願書

(概要)

いま、地方公共団体には、極めて多岐にわたる役割が求められている。しかし、行政サービスを担う人員は不足しており、疲弊する職場実態にある中、新型コロナウイルス、多発する大規模災害への対策も迫られている。これらに対応する地方財政について、増大する行政需要に十分対応し得るか、大きな不安が残されている。

このため、2024年度の政府予算と地方財政の検討にあたっては、歳入・歳出を的確に見積もり、地方財政の確立をめざすよう10項目の実現を求める。

・採決の結果…採択

※「地方財政の充実・強化に関する意見書」を提出しました。

★陳情第1号
最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める陳情書

(概要)

物価の高騰が国民の生活を圧迫し、特に地域最低賃金で働くパート職員やアルバイト、派遣・非正規雇用など弱い立場の労働者の生活破綻が深刻な問題となっている。物価高騰から労働者の暮らしを守り、日本経済の回復をすすめるためには、国民の消費購買力を高める必要がある。そのためには、最低賃金の改善による賃金の底上げが必要である。

地域格差を広げる最低賃金法を改正し、全国一律制度を実現し抜本的に引き上げることで、そして、中小企業支援策の拡充を実現するため国による抜本的な中小・零細企業支援の強化が必要である。

3項目について国に要望していただくよう求める。

・採決の結果…趣旨採択

★陳情第2号
国道405号整備促進について

(概要)

国道405号は、中之条町を起点とし新潟県上越市まで認定されている重要な路線であるが、中之条町野反湖から長野県栄村までが未開通となっている。

野反湖から栄村へ結ばれることは、六合地区のみならず中之条町全域の観光・産業・経済・文化交流等あらゆる面で大きな効果をもたらし発展が期待される。

また入山地区は、近年多発する集中豪雨等の災害時に道路の寸断により陸の孤島となる懸念が懸念され、特に梨木から引沼間は狭隘箇所が多く大変危険な状況となっている。

国、県知事等に整備が実現できるよう積極的な働きかけをしよう求める。

・採決の結果…採択

※「国道405号狭隘箇所の解消及び未開通区間の整備促進を求める意見書」を提出しました。

【請願・陳情審査報告】

受理番号	件名	請願・陳情者	委員会審査	本会議採決
請願2	地方財政の充実・強化に関する請願書	日本労働組合総連合会 群馬県連合会北部地域協議会 議長 渡邊 春彦	採択	採択
陳情1	最低賃金法の改正と中小企業支援策の拡充を求める陳情書	群馬県労働組合会議 議長 石田 清人	趣旨採択	趣旨採択
陳情2	国道405号整備促進について	六合地区区長会長 六合第12区長 山本 清司	採択	採択

◎ 審議結果

議員名等 議案名等	審議結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
		原沢 香司	福田 公雄	山本 修	割田三喜男	山田みどり	佐藤 力也	関 美香	大場 壯次	富沢 重典	関 常明	唐沢 清治	福田 弘明	剣持 秀喜	小栗 芳雄	安原 賢一
陳情第1号 最低賃金法の改正と中小企業支援策の拡充を求める陳情書	趣旨採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-

注) 審議結果に対して、○は賛成、×は反対、欠は欠席、議長は採決に加わらないため「-」で表示

9月定例会議 議員7名が一般質問

○山本 修 議員・・・14ページ

- 1 国道405号狭隘箇所解消について
- 2 国立公園内のドローン飛行について
- 3 防災行政無線の難聴地域について

○佐藤力也 議員・・・14ページ

- 1 今後の町づくりについて
- 2 中之条ガーデンズについて
- 3 ふるさと納税について
- 4 土砂災害対策について

○山田みどり 議員・・・15ページ

- 1 災害対応について
- 2 有害鳥獣対策について
- 3 庁舎トイレについて

○割田三喜男 議員・・・15ページ

- 1 中之条町道沿線危険支障木伐採補助金について
- 2 市町村管理構想・地域管理構想の取り組みについて

○関 美香 議員・・・16ページ

- 3 スクールバスの運行について
- 4 スポーツ振興施策について
- 5 公民館に求められる機能について

○関 美香 議員・・・16ページ

- 1 物価高騰に対する支援について
- 2 生理に関する精神的・経済的負担の軽減について
- 3 男性トイレへのサンタリーボックス設置について

○福田弘明 議員・・・16ページ

- 1 ハンディキャップを持った方の高等教育就学における支援について

○原沢香司 議員・・・17ページ

- 1 熱中症による健康被害への対策について
- 2 「核兵器廃絶平和の中之条町」宣言について
- 3 町で働く若い世代を増やす対策について

◇ 議会の傍聴についてのお願い ◇

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、傍聴や観覧を希望される皆様には、マスクの着用や自粛等のお願いをさせていただきますので、ご協力をお願いします。

※新型コロナウイルス感染症の状況により、傍聴につきまして入場制限を行うこともございます。役場3階第1委員会室で本会議の様子を観覧できますのでご利用ください。

次回の定例会議は、12月5日（火）から19日（火）の予定です。

国道405号狭隘箇所解消について

町長—毎年、土木事務所へ国道拡幅の要望書を提出。



山本 修 議員

議員

国道405号 梨木
細尾間は特に危険性を孕む狭隘箇所が続き、住民からは早期に拡幅工事及び、舗装の修繕工事を望む声もあるが、町の考えは。

町長

国道405号、梨木から細尾間は大変狭い国道であると認識しています。従いまして、毎年春に中之条土木事務所へ国道拡幅の要望書を提出し、対策をお願いしているところです。今後也要望活動に力を入れ、県の土木事務所の事業採択に期待しているところでございます。

防災行政無線の難聴地域について

議員

町内居住地での難聴地域の有無の確認はどうか。また、デジタル無線移行後の難聴世帯の状況の現状と

取り組みはどうか。

町長

平成30年から3年かけて整備を行い、令和3年度に一定の受信が確保されるよう、受信困難解消の工事を行ってききました。いわゆる難聴地域は解消されているものと考えます。しかしながら、難聴地域ではないが、デジタル無線に移行後も「放送が聞こえない」、「チャイムが入らない」等の問合せをいただくことがあります。町でも調査等を実施する中で、いわゆる難聴地区が2か所ありましたが、令和3年度には一定の受信が確保されるよう対策措置を行いました。今現在の状況では、解消されているものと考えています。町でも業者に保守点検を委託し、定期的に受信状況を確認しています。その中で、町全体として受信状況は良好との報告を受けていますが、地区によっては、地形的、あるいは気象的な要因等により聞こえづらくなったり、音が途切れるなどの問合せがあります。個別の修理等については、随時行っていますので、業者とも連携し行っていくればと考えます。

中之条ガーデنزの冬季無料化を

町長—閑散期(12月～2月)は入園料を無料に。



佐藤 力也 議員

議員

入場口での人件費および利用券などの経費削減が期待できるので、冬季(12月～3月)の入園料は無料にできないか。

町長

今年度から、12月～2月の閑散期は、入園料を無料にして、食堂やショップを有効利用できるような変更して運営したいと考えています。また、人員については、冬季は減らしておりますが、次年度に向けての雇用を確保する必要性から、大幅な人員削減はできないのが現状であります。

中之条ガーデنزへのペット同伴での入場について

議員

禁止する明確な理由は何か。また、町内外から要望も多数あり、全国的にペットツーリズムが広がる中で、町の今後の対応は。

町長

小さなお子様が入園している中で、ペットを連れて入園されますと、糞

土砂災害対策について

議員

8月に四万温泉で発生した土砂災害は、集中豪雨によって発生した土石流が長い年月をかけて堆積した土砂で満杯となった砂防ダムを乗り越えたことが原因とされま

す。今後、県の協力を仰ぎながら一日も早く堆積した土砂の撤去をお願いすると共に、同様な災害を未然に防ぐため、町内の砂防ダムにおける土砂等の堆積状況を調査すべきと考えますが、何か。

町長

上流の砂防堰堤も年数が経っており、蓄積した土砂が大雨により流出したものと推測されますが、詳細については、今後、県から説明があるものと思われま

町の災害対応について

町長—危機管理室を中心に情報の一元化を。



山田みどり 議員

議員

災害に備えた町の指揮系統はどのようになっているか。また災害情報などわかりやすく町民へ知らせるためのデジタルを活用すべきでは。

町長

災害時の情報の一元化を目的に、危機管理室を中心に情報共有及び情報発信をしていきたいと考えており、できる対策を積み重ねていくことが重要だと思っております。デジタルの活用については、企画政策課を中心に構築作業やツールの検討も視野に入れ、分かりやすい情報発信に努めていきたいと考えています。

有害鳥獣対策について

議員

有害鳥獣対策に必要な実施隊の維持をしていくための取り組みは。またヤマビルの被害が広がっているが対策と町民への注意喚起をす

べきでは。

町長

実施隊員の意見を伺い、実施隊の存続と発展のための方法を検討していきたいと思えます。また、ヤマビルの対策としては、ヤマビルを運び、拡散させていると思われるイノシシや鹿の駆除を、実施隊に引き続きお願いしたいと考えています。

役場庁舎のトイレについて

議員

多様な方が使うトイレにおいてジェンダー平等の観点からどう考えるか、また男性トイレにもサニタリーボックスを設置すべきでは。

町長

オールジェンダーに対応したトイレを各施設に設置するという事は、物理的、予算的にも難しいと感じています。まず町で取り組むものとすれば、そうした方々への理解であり、性差が生まれることのないコミュニケーションの形成や教育などに取り組んでいく必要があると考えています。また、サニタリーボックスの設置については、前向きに検討していきたいと考えています。

町道沿線支障木伐採について

町長—補助金の内容、所有者の責務を広報誌等で周知。



割田三喜男 議員

議員

中之条町道沿線危険支障木伐採補助金の申請状況と町での所有者への働きかけはどうか。所有者への補助金を拡充していただきたい。

町長

申請状況は、9月5日現在で補助金の申請は1件です。なお、補助金創設のご案内等、また、道路に支障となる樹木や枝の所有者責務については、今後広報誌等に案内を掲載して、町民に周知を図っていききたいと思っております。

スクールバスの運行について

議員

スクールバス利用基準と利用状況及び距離基準等を満たさない場合でも通学途上の安全面などにも配慮した弾力的な運用が必要と思うかどうか。

教育長

利用者の多い路線と少ない路線

で利用基準を変えることは公平性や平等性に欠けるので、路線ごとの利用基準を変えることは考えていません。しかしながら、何より子供たちの安全を最優先し、通学の現状や今後の児童生徒数の動向を注視しながら、利用基準や路線の見直しなども視野に調査研究していきたいと考えています。

スポーツ振興施策について

議員

スポーツを取り巻く課題解決のためにも法定計画である「スポーツ推進計画」の策定が必要と思うかどうか。

教育長

スポーツ基本法で、都道府県や市町村の教育委員会等はその地方の実情に即したスポーツの推進に関する計画を定めるよう努めるものとする規定があります。地域スポーツ推進計画は努力義務として規定されており、町では計画を作成しておりません。今後推進計画の実施主体となるスポーツ推進委員、スポーツ協会など、スポーツ関係団体のみなさまにもご意見を伺いながら検討していきたいと思

物価高騰に対する支援について

町長—農業資材等への補助金、水道料金減免など実施。



関 美香 議員

議員

町長の思いを形にすることが大事であると考えますが、就任してから行った物価高騰対策は。また、先が見えない物価高騰における生活困窮世帯の支援として、「制服バンク」、「子ども食堂」の検討を要望する。

町長

農業資材等に対する補助金、水道料金の減免、地域商品券の交付、国の物価高騰対策としての子育て世帯生活支援特別給付金、低所得者世帯への価格高騰重点支援交付金などの物価高騰対策を実施しています。まずは、実施中の支援を優先的に進め、新たな財源の確保等により支援の拡充が可能となれば、具体的な支援策を検討し着手したいと思えます。

生理に関する精神的、身体的負担の軽減について

議員

生理に関する精神的、身体的負担への理解を深めていただき、町有施設女子トイレへの生理用品設置を。また、学業や学校生活に支障をきたすことのないよう小中学校の女子トイレにも生理用品を設置すべきと思うが。

町長

生理に伴う負担軽減を推進するという趣旨は、十分理解しているつもりです。実際に市役所を中心に自由に使える生理用品の設置に取り組む自治体も見受けられます。県でも、民間企業と連携し県有施設への生理用品の設置が報道されています。参考にしながら、設置方法や管理面なども含め、研究したいと思えます。

教育長

誰もが自由に使える生理用品を置くことは、衛生面での心配や発育の違いによる不安などを助長してしまう恐れがあり、小中学生の発達段階では合わないとの見解から、トイレには配置していません。町では養護教諭補助員を配置し、保健室機能の充実を図っており、保健室を訪れることが悩みの相談へのきっかけになることから、生理用品は保健室に配置しています。

ハンディキャップを持つ方の高等教育就学支援について

町長—実態を踏まえ検討します。



福田 弘明 議員

議員

健常者が7割以上高等教育機関に進学しているなかで障がい者の進学率は3.6%にとどまっている。障がいをお持ちの方の高等教育就学は、障がいの程度によっては相当の支援がなければ就学が困難であると思われるが、現状をどのように認識しているか。

町長

特別支援学校は県で務務教育相当の年齢の児童生徒については町教育委員会でも把握をしています。高等教育就学の生徒は、義務教育ではなくするため、本来町では就学の実態が分かりません。しかし、町では特別支援学校児童生徒就学援助金の支給のため、毎年度、県内の特別支援学校に対して在学状況を調査しています。令和4年度は町に住所を有する8名が特別支援学校の高等部に在籍していました。県外の在学者の実態は把握していません。

重度訪問介護利用者の大学修学支援について

議員

「重度訪問介護利用者の大学修学支援事業」への対応は。

住民福祉課長

支援策として、障害者総合支援法に定められ、市町村を中心として実施している地域生活支援事業に含まれる事業や、その他補助事業のうち、国が促進すべき事業について実施をしています。その一つのメニューとして、重度の障害を持った方を対象とした重度訪問介護利用者の大学修学支援事業が平成30年に新設され、実施しています。重度障害者が修学するために必要な支援体制を大学が構築するまでの間、修学に必要な身体介護等を提供し、社会参加を促進することを目的とした事業です。国のメニューにはありませんが、実施するかどうかは市町村等の判断となっております。

町長

重く、重要なことであり、細部に亘り検討し、研究するよう指示したいと思えます。

熱中症による健康被害防止対策の充実を

町長一申請状況やご意見など伺いながら検討。



原沢 香司 議員

議員

熱中症による健康被害を防ぐために電気の支援やエアコン購入支援の拡充、「熱中症シエルター」の設置を求める。

町長

エアコン購入支援補助制度が高齢者世帯の熱中症を予防することを目的として始まったばかりであり、今後の申請状況やご意見など伺いながら、拡充については検討していきたいと考えています。また、熱中症シエルターについては、県に登録となっている各施設の様子や運用について現状を確認するとともに、関係課とも情報を共有し、検討を進めたいと考えています。

議員

核兵器利用をめぐる情勢が緊迫する今、町役場モニュメントから消えた

「核兵器廃絶平和の町中之条」宣言について

「核兵器廃絶平和の町中之条」宣言の復活を求める。

町長

モニュメントへの掲げはなくなったが、庁舎玄関横の掲示板に、町の宣言として記載してあります。決して宣言自体を軽視しているわけではなく、核兵器廃絶への思いや平和を実現する決意等の思いは世代を超えて継承していくべきものであり、私たちの大きな責務だと考えています。

奨学金の返済に対する助成について

議員

町で働く若い人を増やすため、町への在住を条件に奨学金の返済を免除することや、奨学金返済を行う企業に町として支援を行うべきでは。

町長

課題も非常にあると思います。企業に助成するのであれば、給付型の奨学金創設を検討すべきではないかというような議論もあると思われるので、さらに研究する必要があると思います。中之条町に定住をしていただいて、職業をしっかり勤めていただき、町を愛していただける、そんな町づくりを考えていかなければならないと思います。

第2回臨時会議

令和5年第2回臨時会議が、10月17日に開かれました。

一般会計補正予算など町長提出議案3議案を審議しました。

★一般会計補正予算(第6号)

幼稚園教諭の欠員を補うための派遣委託費などを増額します。

455万2000円を増額し、予算総額は107億6944万1000円となりました。

○要望

山田みどり議員 幼稚園教諭2名を募集したが集まらず欠員になったため人材派遣会社に派遣を委託するということだが、集まらなかった理由・要因を検証して今後の人手不足にも備えていただきたい。

★中之条町自動車教習所事業の設置等に関する条例の一部改正について

公営企業としての健全な運営を確保していくため、令和6年4月1日から教習料金の値上げをするため改正を行うものです。

★財産の無償貸付について

旧国民宿舍四万ゆずりは荘を活用する事業者を募集したところ1件の応募があり、審査選定委員会で審査した結果、貸付事業者としてふさわしいとの答申がありました。

建物(付属する設備や物品を含む)を無償貸付するため議会で議決をするものです。

・貸付事業者…(株)エスアールケイ

○質疑

富沢重典議員 この施設を貸し出した時にお湯(温泉)はどうなるのか説明を。

観光商工課長 ゆずりは荘に給湯していた量を上限に、利用者の必要な量を活用していただくことになりました。

議会の主な活動

- (1) 8月 8日 教習所運営委員会
- (2) 9日 議会改革推進特別委員会
- (3) 23日 中之条湯河原線整備促進期成同盟会 監査
- (4) 23日 郡民スポーツ大会選手団結団式
- (5) 24日 西吾妻福祉病院組合例月出納検査・決算審査
- (6) 25日 吾妻広域町村圏振興整備組合議会 第2回定例会
- (7) 25日 吾妻環境施設組合議会 第2回定例会
- (8) 25日 西吾妻福祉病院組合 例月監査
- (9) 29日 議会運営委員会
- (10) 29日 全員協議会
- (11) 29日 県後期高齢者医療広域連合議会 第2回定例会
- (12) 31日 町戦没者追悼式
- (13) 9月 1日 六合診療所開所式
- (14) 4日 9月定例会議1日目
- (15) 6日 9月定例会議2日目(一般質問)
- (16) 7日 議会改革推進特別委員会
- (17) 8日 中之条ピエンナーレ 2023 グランドレセプション
- (18) 11日 総務企画常任委員会
- (19) 12日 文教民生常任委員会
- (20) 12日 吾妻地区福祉パレード
- (21) 13日 産業建設常任委員会
- (22) 15日 議会改革推進特別委員会
- (23) 15日 中之条ピエンナーレ 2023 鑑賞ツアー
- (24) 16日 四万ふるさとの森づくり
- (25) 21日 9月定例会議3日目
- (26) 21日 旧国民宿舎ゆずりは荘活用事業公募型プロポーザル審査選定委員会
- (27) 23日 「手話言語の国際デー」ブルーライトアップ
- (28) 24日 吾妻地区交通安全大会
- (29) 26日 町健康づくり推進協議会
- (30) 28日 第45回健康づくり町民ゲートボール大会
- (31) 28日 中之条湯河原線整備促進期成同盟会総会
- (32) 30日 吾妻東部衛生施設組合議会 第2回定例会
- (33) 30日 木材活用センター開業式
- (34) 10月 1日 第26回健康づくり町民グラウンドゴルフ大会
- (35) 3日 通学路の安全確保のための合同点検(六合地区)
- (36) 5日 国道353県境開設促進期成同盟会 総会
- (37) 10日 通学路の安全確保のための合同点検(中之条地区)
- (38) 11日 1期議員勉強会
- (39) 12日 産業建設常任委員会視察研修(埼玉県秩父市)
- (40) 13日 第8回芳ヶ平湿地群ラムサル条約協議会
- (41) 17日 中之条町慶朗会(中之条地区)
- (42) 17日 第2回臨時会議
- (43) 議会改革推進特別委員会・議会広報特別委員会
- (44) 18日 中之条町慶朗会(伊参・名久田地区)
- (45) 19日 中之条町慶朗会(沢田・六合地区)
- (46) 19日 西吾妻福祉病院議会事前打合せ
- (47) 21日 第76回群馬県植樹祭
- (48) 22日 消防団秋季点検
- (49) 25日 群馬県町村議会議長会 理事会
- (50) 26日 議会広報特別委員会
- (51) 26日 西吾妻福祉病院管理運営協議会
- (52) 26日 西吾妻福祉病院組合議会 臨時会
- (53) 28日 おいしいお米コンクール審査・表彰式



(13) 六合診療所開所式



(39) 産業建設常任委員会視察研修(埼玉県秩父市)
林業の活性化について研修させていただきました。



(47) 第76回群馬県植樹祭

編集後記:

4月に行われた中之条町議会議員選挙において初当選いたしました福田公雄です。微力ではありますが、町民皆様の生活に役立つように議員活動を進めていきたいと考えておりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

さて、先日開催された中之条ピエンナーレでは、過去最高の延べ48万人の方が中之条町を訪れました。これも山重徹夫総合ディレクターや人見将実行委員長を始め実行委員の皆様、それぞれの作家の皆様のご尽力の賜物だと思います。また、当初からあった高いテーマ性が、回数を重ねるごとに、より深く、密度が濃くなっていると感じています。今後、更に現代アート・伝統文化・エンターテインメントの融合が進んだ作品を見られるだろうと思うと、次回が今から楽しみでなりません。

皆様のお手元にこの議会だよりが届くのは、伊参スタジオ映画祭の開催直前だと思えます。こちらもシナリオ大賞から監督・脚本家を輩出し、作品が海外の映画祭で受賞するなど、高い評価を受けています。お時間がありましたら是非足をお運びください。

議会広報特別委員会

- | | | |
|------|--------|-------|
| 委員 長 | 小栗 芳雄 | 福田 公雄 |
| 副委員長 | 福田 公雄 | |
| 委員 | 原沢 香司 | 山本 修 |
| | 割田 三喜男 | 佐藤 力也 |